

岳つうしん

No. 6 ① (発行日 / 不定期)

発行責任者 ; 小倉 龍彦

〒487-0031 春日井市廻間町下巳新田65-1

TEL/FAX 0568-88-8710

E-Mail oguramegumi@mb.ccnw.ne.jp

http://www.mb.ccnw.ne.jp/~aa24291/

稲穂の色も少し色づいてきて、「岳」を通り抜ける風も冷たくなってきたように感じます。夏山シーズンも終わり、いよいよ紅葉の季節が始まりますネ。皆さんはどこへ出かけるのでしょうか。

夏山の投稿と、写真の提供がありましたので、No. 6は夏山特集号です。

投稿その1

<神屋町> 福岡さん

—別山行—

岐阜県多治見市で国内最高気温40.9℃を記録した翌日、別山へ向かった。東(岐阜県)側が急な崖となって落ちている稜線上の小道を通り抜け、小尾根を巻くと小さく正座した池に青空が写っていた。立ち止まって行く先を見ると、別山、御舎利山からの山肌が大きくゆったりと波打ち別山谷へと広がっている。その波打つ大海原に一筋の道がるのが見える。それは、油坂の頭少し手前で出会った旅人の感動の言葉以上に...



別山

<続きはホームページで>

いつも単独で山歩きをしている福岡さん。水彩画を描く趣味もあり、H/PIに彼の描いた別山の美しい作品を載せてあります。チェックしてください。

投稿その2

<石尾台> ミノママさん

珍しく、夫婦の意見が一致して、8月29日(水)~9月1日(土)まで八甲田山・奥入瀬川・白神山地・八幡平と、東北の王道を巡って来ました。秋雨前線が南下したおかげで、沖縄・北海道・北東北は晴れ。なんとラッキーな事でしょう。

今回の旅行のメインはなんと言っても、白神山地。2日間かけて、1日目は暗門の滝、2日目は津軽峠からマザーツリーへ。

奥深い山の中に、3つの滝があり、小さい子でも歩けるように歩道がついている。以前からあるルートではなく、新しく整備したようだ。パイプを使って(建築の足場に使う)巧く組み立ててある。沢の脇には大文字草が咲いていた。水しぶきが気持ちよい。

2日目のマザーツリーというのは、ブナの大木の名前。雨のため、カッパ、登山靴を履いて山歩きと勇んでルートに入るとそこは、きちんと舗装しており、ちょっとがっかり。理由は、足の悪い人でもマザーツリーを見られるようにという事らしい。わかるんだけどね。次回は、観光地ではなく、もう少し山に入りたい...

今回の旅行では、レンタカーを利用したので、運転をしていた主人は大変だったと思う。おかげで、自由に回ることができた。



暗門の滝



マザーツリー

岳つうしん

No. 6 ② (発行日 / 不定期)
 発行責任者 ; 小倉 龍彦
 〒487-0031 春日井市廻間町下巳新田65-1
 TEL/FAX 0568-88-8710
 E-Mail oguramegumi@mb.ccnw.ne.jp
 http://www.mb.ccnw.ne.jp/~aa24291/

投稿その3 <高山町> ささゆりっこ さん

JR青春キップを利用して、**奥秩父 乾徳山2,031m**へ行こう！

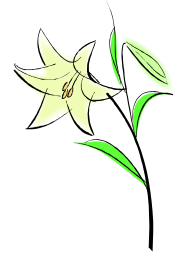
23:47 金山駅に集合し、東京都立川駅で乗り換えて山梨県塩山駅に8:15
 車中は暑くて眠れないよ～と言いながら、どこでも熟睡できるメンバーはスゴイ！
 平均年齢50歳以上の男女8名。まだまだ青春！（醒句？）E^^...

駅からタクシーで15分。8:45登山口到着。（曇）
 登山口はシラカバ、ダケカンバの林。淡い光りが心地いい。駒止までは急な登りです。
 銀晶水（涸れていた）錦晶水（とうとうと流れる美味しい水）のある国師ヶ原コースです。

月見岩、扇平で休憩。笹を吹き抜ける風が気持ちいい。
 ここから岩がゴロゴロした登山道になり、鎖とはしごを頼りに大きな岩にアタックです。
 岩に靴をフィットさせ、うまく這い上がって山頂へ。
 サスガ！岩トレーニング経験者だね～ 余裕さえ感じるよ（^-^）（ノ^-）



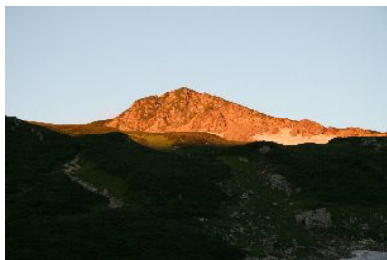
<続きはホームページを見てネ！>



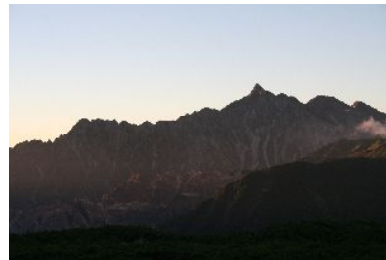
乾徳山頂上

投稿写真 <樺ヶ丘> 小林 さん(夫妻)

小林さん夫妻は、日本各地の山々を二人で歩き回っています。8月は念願の「黒部五郎岳」へテント担いで行ってきたそうです。今回はそのときの写真を提供してくれました。日本百名山のうち北アルプスで登ってないのは「剣・立山」だけとなりました。



黒部五郎岳



槍ヶ岳・北鎌尾根遠望



黒部五郎カール



ホームページでほかの写真もチェックしてください。